

第6回「祖父母と高齢者のための世界祈願日」の祈り（2026年7月26日）
（日本では9月20日*）

聖なる父よ、
あなたはすべての人を見守ってくださいます。
わたしが年老いるときも見守ってください。
あなたはわたしに、キリストのうちにみ名を示され、
わたしの弱さゆえに、わたしを見放されることはありませんでした。
あなたはわたしを、み手の中に優しく抱きしめ、
わたしに刻まれたしわを、いつくしんでくださいます。
あなたはわたしを決してお忘れにはなりません。（イザヤ 49・15 参照）

わたしが自分の弱さを恐れることがないよう支えてください。
わたしの弱さを愛してくださるように、
自分の弱さを愛することを学ばせてください。
わたしの弱さに耳を傾けてくださるように、
自分の弱さに耳を傾けることを学ばせてください。
全能でありながら、へりくだりを身にまとわれたあなたが、
わたしの弱さをお選びになったように、
自分の弱さを受け入れることができますように。

年を重ねることによって、
わたしたちのおごりと分裂が取り除かれ、
あなたのうちに一つに結ばれて、
これからの^{としつき}年月を生きることができますように。
あなたはわたしたちを決してお忘れにはなりません。（イザヤ 49・15 参照）
アーメン。

（2026年7月2日 日本カトリック司教協議会常任司教委員会認可）

*2023年7月の第1回臨時司教総会で、日本では9月の「敬老の日」の前日に移動することが承認されました。